

豊頃町民プール

所在地	北海道中川郡豊頃町中央若葉町 22 - 1	木材使用量	138m ³
設置者	豊頃町	うち地域材	130m ³
構造	木造	使用樹種	構造 カラマツ
延床面積	790.81m ²		



施設の概要

町民スポーツの推進と健康増進を図るため、「林業・木材産業構造改革事業」補助金を受け、「豊頃町民プール」を建設しました。

施設は、木造平屋一部2階建て、延べ床面積790.81㎡の室内温水プールで、25mプールが4コース、水深50cmの幼児プール1カ所、採暖室1カ所のほか、更衣室、シャワー室、多目的トイレ、2階には見学室などが整備されています。

施設の特徴

カラマツ材をふんだんに活用

プール施設の構造は、大断面集成材を使用した木質2方向ラーメン構造です。

材料は地元豊頃町産をはじめとしたすべて十勝管内のカラマツを使用しています。

木の魅力を生かす

木は鉄やコンクリートに比べ断熱性が高く省エネにもつながるため、木材をそのまま見せて温もりある空間を造り出すこととしました。柱や梁などの構造材、内装材にもカラマツ材を使用しており、完成したプールは、鉄やコンクリートにはない木の魅力で表現されています。

整備にあたり苦慮したこと

プールという多湿空間で木造を実現するため、構造材に金物を取付けドリフトピンで固定する工法や木材接合部分に異形鉄筋を貫通させ金属コネクターを挿入しエポキシ樹脂で固定する工法を採用することにより、接合部に金物が露出していないため、さびなどがなく耐食・耐火性に優れ、従来に比べ傷みが少なく強度を保つことが可能となりました。